

日時 校時 クラス	教科	単元名・題材名
9月18日 5校時 6年3組 32名	国語	あなたは作家 展開を工夫して物語を書こう (全8時間)
本時のねらい (第5時)	人物設定をしながら物語の大体を考える。→「人物」 場面設定をしながら物語の展開を考える。→「展開」 展開を工夫して物語を書く。 →「書く」	
評価規準 【評価方法】	読み手を意識して、展開を工夫して物語を書いている。 【ワークシート、原稿用紙、発言】 ※第6時終了時、単元終了時に物語を評価する。	
展開	学習活動	◇留意事項 ★見取りの視点
問題の確認 ⑩ (1分)	1. 問題 (本単元の学習活動のゴール) の確認 ・「みんなの作品を集めて本や文集を作り、下級生や先生方、友達、おうちの人たちに読んでもらおう」という問題 (本単元の学習活動のゴール) を確認する。	◇本単元の学習計画の掲示物を用いて確認する。
めあての設定 ⑪ (2分)	2. めあての確認 ・本時において、「人物」、「展開」、「書く」のどの学習活動に取り組むのかを確認する。	◇黒板に名前マグネットを貼り、本時にどの学習活動に取り組むか明確にする。
解決の見通し ⑫ (2分)	3. 解決方法の確認 ・文例「不思議な風船」の文章、ワークシート ・ループリック「友達の物語をよりよくするためにアドバイスをしよう」 ※第7時で使用するループリックをあらかじめ配付しておく。 ・友達との交流	◇同じ写真、同じ学習活動の友達と座席を近くしておく。
自力解決 集団解決 ⑬ ⑭ (30分)	4. 一人学び 5. グループ学習 ・「人物」、「展開」、「書く」から本時において選んだ学習活動に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">人物→黄色ワークシート 展開→青色ワークシート 書く→原稿用紙</div>	◇ 人物や展開を考える活動で戸惑っている児童を中心に様子を見取り、必要に応じて支援する。 ★「人物」山場を通して中心人物が変化するように設定を考えているか。 ★「展開」①始まり・きっかけ、②展開、③山場、④結末の4つの展開を考えているか。 ★「書く」展開を工夫して物語を書いているか。
振り返り ⑮ (10分)	6. 振り返りを書き、グループ・全体で共有する ①よく分かったこと・うまくできたこと ②よく分からなかったこと・うまくできなかったこと ③次回の学習活動	◇よく分からなかったこと・うまくできなかったことを全体で共有し、解決する方法を考えさせ、次回の学習活動につなげられるようにする。